学校番号	J3025

令和５年度　【美術】科

学年	2	週授業コマ数	○	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	美術２・３（開隆堂）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業説明は主に、スライド、プリント、教科書を用います。プリントを整理するファイル等を各自、用意してください。 評価は、表現に関しては完成作品に至るまでの知識、技術、プロセス、試行錯誤や積極的な取り組みも評価します。鑑賞においても知識理解を深め、ものの見方を広げ、意欲的に鑑賞することを評価します。

2　学習の到達目標

(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，意図に応じて自分の表現方法を追求し，創造的に表すことができるようにする。
(2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，機能性と洗練された美しさとの調和，美術の働きなどについて独創的・総合的に考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を深め，心豊かな生活を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・想像的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ゲルニカと鑑賞	ピカソの作品を通して鑑賞の授業を行う。 代表作でもあるゲルニカを取り上げ、ピカソが作品を通して伝えたいメッセージは何だったのかを考える。	a. ゲルニカが描かれた背景や造形表現について理解する。 b. ピカソの表現の意図や工夫を考え、作品の見方や感じ方を深める。 c. 平和や命の尊さについて関心を持ち、主体的に鑑賞する。	授業プリント	授業プリント	授業プリント.・活動の様子
	誰でもピカソ	ピカソの生み出した”キュビズム”という技法で自画像を制作する。自由な発想で表現する。	a. キュビズムを理解し、自分なりに表現方法を工夫し、創造的に表す。 b. キュビズムや画面構成を基に、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練る。 c. 主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	授業プリント・作品	授業プリント・作品	プロセス・ワークシート・活動の様子
2学期	ピクトグラム作成	ピクトグラムをできるだけシンプルに、かつわかりやすいデザインを考案する。	a. ピクトグラムの機能や意図を理解する。 b. 相手に伝える目的や機能をもとに、ピクトグラムのデザインの構想を練る。 c. 身近なピクトグラムに関心をもち、意欲的に制作に取り組むことができる。	授業プリント・作品	授業プリント・作品	プロセス・ワークシート・活動の様子
	風を感じるモビール	カルダーの彫刻であるモビールについて学び、「風」というテーマでモビール制作する。	a. 素材の特性を基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解し、表現方法を追求し、想像的に表す。 b. 素材の特性を深く見つめ、想像的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。 c. 主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	授業プリント・ワークシート・作品	授業プリント・ワークシート・作品	授業プリント・活動の様子

3学期	お札アート	日本のお札を取り上げ、そのデザイン性の高さを知る。またお札の肖像画は日本国民が世界に誇れる人物を選んでいることを踏まえ、独自のお札のデザインを考案する。	a.お札のデザインや描き方を工夫する。 b.目的・機能に応じた表現の吟味。作品をよりよくするための思考、判断。 C.主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	ワークシート・作品	ワークシート・作品	ワークシート・プロセス・活動の様子
	遊具のデザイン	学校の近くの公園に遊具を設置するとしたら、どのような遊具にするか考案する。	a.遊具のデザインの工夫や目的を理解する。 b.目的・機能に応じたデザインの吟味。作品をよりよくするための思考、判断。 c.主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	ワークシート・作品	ワークシート・作品	ワークシート・プロセス・活動の様子
年間	人物クロッキー	年間を通して毎授業、人物クロッキーを行う。対象をよく観察し、短い時間で形をとらえて描く。	a.短時間でモデルの姿形を捉え、表現方法を理解して描くことができる。 b.クロッキーを通して、描き方の創意工夫を行っている。 c.クロッキーを通して描くことの喜びを味わい主体的に取り組む態度、それらの成長を評価。	クロッキー	クロッキー	クロッキー

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度